

令和2年7月豪雨 災害の被災者等に対する支援策

基本施策Ⅱ

生産性・収益性の高い農業経営の実現

1 被災園芸産地種苗等支援事業 ※9月補正

大雨により被害を受けた農作物の種苗や資材等の購入、土砂撤去に要する経費について、県の事業を活用し支援を行った。

【補助率】2年連続被災した農業者 県 3/10

上記以外 市 1/20

【実績】248件、50,964千円

※国は、別途事業費の1/2を補助。

2 被災農家経営再建支援事業 ※9月補正

大雨により流出した牧草・ワラ等に代わる粗飼料や、肉用養鶏の再生産に必要なヒナの購入に要する経費を支援した。

【補助率】11/20（県 1/2、市 1/20）

【実績】4件、1,211千円

----- 令和3年度繰り越し事業 -----

基本施策Ⅱ 生産性・収益性の高い農業経営の実現

1 農業機械・施設災害復旧支援事業 ※9月補正 ⇒繰り越し事業

大雨により被災したハウス施設や農業用機械の再取得、修繕等に係る経費を支援する。

(1) 施設復旧 【補助率】8/10（国 3/10、県 5/10）

【実績】153件、34,432千円

(2) 機械復旧 【補助率】8/10（国 5/10、市 3/10）

【実績】68件、61,809千円

(3) 災害回避 【補助率】8/10（県 5/10、市 3/10）

【実績】25件、26,807千円

2 産業機械・施設災害復旧支援事業 ※9月補正 ⇒繰り越し事業

大雨により被災した畜産施設の再取得や修繕費等に要する経費を支援する。

(1) 施設復旧 【補助率】8/10（国 3/10、県 5/10）

(2) 機械復旧 【補助率】8/10（国 5/10、市 3/10）

農業分野における新型コロナウイルス感染症対策

基本施策 I

担い手の育成・確保と労働力の確保

1 農業労働力確保緊急対策事業（県の直接事業） ※6月補正

新型コロナウイルス感染拡大に伴う出入国制限等により、不足する農業分野での労働力を確保するための取組を支援した。

（1）在留資格申請手数料助成

帰国困難となった外国人技能実習生等の在留資格変更（更新）手数料

【補助額】 4 千円／1 回

【実績】 50 件、対象外国人 106 名

（2）賃金の掛かり増し経費助成

帰国困難となった外国人技能実習生等の在留資格変更（更新）に伴う賃金の掛かり増し経費

【補助額】 上限 200 円／時間

【実績】 45 件、対象外国人 85 名

（3）人材募集経費助成

農業者が不足する労働力を補うための人材募集に係る経費

【補助額】 上限 37 千円

【実績】 11 件

2 緊急短期雇用創出事業 ※6月補正

新型コロナウイルス感染症の影響により、職を失った方々を農業で短期雇用するための人件費について支援した。

【補助額】 賃金 上限 841 円/時間

社会保険料事業主負担金

【実績】 3 件、1,091 千円（県 1/2、市 1/2）

3 農業労働力代替緊急支援事業 ※6月補正

新型コロナウイルス感染拡大に伴う出入国制限等により、不足する労働力を補うための省力機械の導入経費について支援した。

【補助率】 16/20（県 15/20、市 1/20）

【実績】（園芸） 82 件、270,178 千円

（畜産） 1 件、 4,775 千円

1 花き等生産安定緊急支援事業 ※3月補正

新型コロナウイルスの感染拡大により、価格の下落や需要が低迷している花き、野菜の再生産に係る農家負担を軽減するため、県の事業を活用し次期作に必要な経費の一部を支援した。

【補助額】 緑化木、切花、切枝 上限 5万円/10a

観光いちご、ふき、キク 上限10万円/10a

【実績】 2団体（JAくるめ・JAみづま）、6,311千円

※国庫事業の高収益作物次期作支援交付金（国）に上乗せして補助

2 久留米つつじ植栽再整備事業 ※9月補正

市庁舎周辺の久留米つつじの植栽の再整備を行い、新型コロナウイルス感染症の影響により、市場での流通や消費が低迷する久留米つつじ等の需要創出を図り、生産農家を支援した。

3 県産花き消費促進緊急支援事業（久留米市農振協花き振興部会）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う花きの需要低迷で影響を受けた花卉の消費を促進するため、市内の公共施設等で飾花を実施した。

【実施期間及び実施施設（6か所）】

R2. 10. 31～11. 2 JR久留米駅

R2. 12. 14～12. 18 久留米市役所

R3. 2. 3～2. 10 JR久留米駅、石橋文化センター

R3. 2. 24～3. 4 JR久留米駅、西鉄花畑駅

4 フラワーエール事業 ※5月補正

新型コロナウイルス感染症の対応にあたっている医療機関や福祉施設等へ、久留米産の花を贈り、施設の関係者に心身のリラックス等の効果を提供するとともに、農産物の中で特に消費が低迷している花の需要創出により生産農家を支援した。

【実施期間】 R2. 6. 2～R2. 6. 30

【送付箇所数】 1657箇所

5 久留米産農産物応援事業（販売会） ※9月補正

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、消費が低迷している花きの生産・販売を促進するため、久留米花卉園芸農協が実施した販売会を支援した。

【実施期間】 R2. 11. 14～R2. 11. 15

6 博多和牛ブランド強化対策事業 ※6月一部補正

新型コロナウイルス感染症の影響により減少している博多和牛の出荷頭数の維持・増頭を図るため、補助要件を緩和し、もと牛（子牛）の導入を支援した。

【補助額】 52 千円/頭

【実績】 2 件、108 頭、5,616 千円

7 和牛子牛確保対策事業 ※6月補正

新型コロナウイルス感染症の影響により、需要が減少し、価格が低迷している和牛の再生産に係る農家負担を軽減するため、和牛肥育もと牛の導入を支援した。

【補助額】 和牛種 28 千円/頭、交雑種 17 千円/頭、乳用種 6 千円/頭

【実績】 5 件、35,953 千円

基本施策Ⅳ

「農業都市・久留米」の理解促進

1 久留米産農産物応援事業・販売会開催支援事業 ※9月補正

(1) 久留米産農産物PR動画ソラリアビジョン広告

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた、博多和牛や酪農、花き・植木などの生産農家を支援するため、久留米産農産物PR動画「くるめさん、ぐるめさん」を再編集し、福岡都市圏を中心に放映することで、PR及び消費喚起を促進した。

【放映場所及び期間】

ソラリアビジョン(4基) : R3. 1. 1~R3. 3. 31(延べ37,440回)

西鉄福岡駅構内 : R3. 3. 10~R3. 3. 16(独占放映)

(2) 久留米産農産物の販売会の開催

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている久留米産農産物の販売会を道の駅くるめイベント広場で開催し、食と農に関する情報発信や、久留米の食料・農業・農村に対する市民の理解促進を図った。

【開催及び団体】

R2. 11. 14~15 : 久留米花卉園芸農協

R2. 11. 21 : くるめ認定農業者協議会

R2. 11. 28 : 久留米4Hクラブ

2 久留米つつじ植栽再整備事業（再掲） ※9月補正

新型コロナウイルス感染症の影響により、市場での流通や消費が低迷する久留米つつじ等の緑花木の需要創出及び市民等への久留米つつじPRを目的に市庁舎周辺の久留米つつじの植栽の再整備を行った。

1 道の駅くるめ販売システム再整備事業 ※9月補正

新型コロナウイルスの感染対策を図るため、セミセルフレジやQRコード決済等を導入し、来場者が安心して農産物を購入できる環境を整備した。

基本施策Ⅱ

生産性・収益性の高い農業経営の実現

1 スマート農業推進強化事業 ※12月補正 ⇒繰り越し事業（一部）

新型コロナウイルスの感染拡大に対応する「新しい様式」を踏まえ、農業における作業員間の感染防止、人との接触機会を減らすスマート農業を推進するため、高性能省力機械等の導入に係る経費を支援した。

【補助率】 11/20（県 1/2、市 1/20）

【実績】 20件、69,384千円

基本施策Ⅴ

多様な農業への挑戦

1 道の駅くるめ自動換気空調整備導入事業 ※3月補正⇒繰り越し事業

新型コロナウイルス感染症の拡大リスクを低減するため、自動換気空調設備を導入するなど、安心して農産物を購入できる環境を整備する。

基本施策Ⅰ

担い手の育成・確保と労働力の確保

1 農業労働力確保緊急対策事業（予算 10,902 千円）

新型コロナウイルス感染拡大に伴う出入国制限等により、不足する農業分野での労働力を確保するための取組を支援する。

(1) 在留資格申請手数料助成

帰国困難となった外国人技能実習生等の在留資格変更（更新）手数料

【補助額】 4 千円 / 1 回

(2) 賃金の掛かり増し経費助成

帰国困難となった外国人技能実習生等の在留資格変更（更新）に伴う賃金の掛かり増し経費

【補助額】 上限 100 円 / 時間

(3) 人材募集経費助成

農業者が不足する労働力を補うための人材募集に係る経費

【補助額】 上限 37 千円

基本施策Ⅱ

生産性・収益性の高い農業経営の実現

1 フラワーエール事業（予算 5,830 千円）

新型コロナウイルスワクチン接種にあたる医療機関や小・中・特別支援・高等学校へ花を飾り、癒しさを創出するとともに、消費が低迷している花き生産農家を支援する。

【事業概要】 医療機関や教育機関等へ久留米産切り花のフラワーアレンジメントを配付。

2 農業版DX推進事業（予算 13,345 千円）

コロナ禍での生産性向上や省力化を推進するため、スマート農業機械等の導入に係る経費を支援する。

【補助率】 水田：1/2（県 1/2、市 1/6）

園芸：11/20（県 1/2、市 1/20）

畜産：11/20（県 1/2、市 1/20）

3 強い農業・担い手づくり総合支援交付金（予算 47,001 千円）

水稻高温耐性品種の作付け拡大及び麦の品質向上を図るための乾燥調整貯蔵施設の機能向上に係る経費について、国の事業を活用して支援する。

【補助率】 6/10（国 1/2、市 1/10）

4 博多和牛ブランド強化対策事業（予算 33,000 千円）

コロナ禍の影響が長期化している畜産農家を支援するため、和牛肥育もと牛の導入を支援する。

【補助額】 22 千円/頭

基本施策 V

多様な農業への挑戦

1 道の駅活性化促進事業（予算 489 千円）

新型コロナウイルス感染症の対策として、道の駅くるめの施設入口に非接触型温度計を導入する。